夕刊 常磐毎日
発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210
編集兼印刷発行人 池田一夫

一億の明年度市予算
平市會二十九日招集さる

明年度予算を審議する平市議会は廿九日午前十時半から開会、へき頭諸橋市長は評細にわたり説明を試み第一日目を終了、一日及び二日は議案審議のため休会し三日本会議を開き一般質問に入るが、廿七年度予算は一億五千百六十万四百四十円で廿六年度に比較し五千四百十七万八百四十三円の増加で遂に一億を突破する大予算となつた

これがため市税を大巾に増額し一千五百二十万一千四百十二円の歳入増を計上しているが、特に固定資産税を市長の権限による三倍までの引上げを断行したことは注目される

なお歳出の主なるものは次の通りで、市会はこの増税に対しては相当議論の的となるであろうと注目され、一般市民からもこの税金攻撃に対する反対運動も起るらしい

新規事業内容

△吏員のベースアップ　昨年来からの懸案のものであつたが、財源がないので遂に明年度予算に繰越すに至つたもので約六百万円の増加となつた

△卅米道路舗装負担金五百万円

△跨線橋建設同五百万円

△谷ケ瀬街路新設五百万円

△国体誘致による施設費として第二中雨天体操場建築費三百五十一万八千円、第三中同三百九十四万八千円、第一中建築八百五十一万、その他雑費として百五十万円、国体五十万円

△児童福祉施設に伴う負担金二百八十二万六千三百円

△身体障害者福祉費二十二万七千円

△失業対策費六百八十六万五千百円

△困窮者住宅増築費二十万円

△火薬場修理七万一千三百円

△隔離病舎修理二万六千円

△山林防火帯施設十万円

△県下山林復興大会協賛費二十万円

△農業協同組合強化助成三十万円

△小泉地内溜池復旧三十三万五千円

△神谷地内林道開設二十万円

△上荒川地内道路開設負担金十万円

△計量法施行による備品購入費二十七万四千八百円

△商工振興費五十五万円

△福島県信用協会加入金百万円

△市要覧製作費四十万円

△納税奨励費三十五万七千五百円

諸橋市長演説の内容

諸橋市長は予算市会の席上大要次のような施政演説を試みた

今般の予算は平市発展上緊要な点に重点を置いて編成した、まず戦災復興の促進完成と街路樹の実現と道路網の完備を主眼とした、即ち道路については新潟小名浜間の国道大幹線の実現に関係町村と連絡し猛運動を起すと共に、三十米道路を谷ケ瀬に至る延長三百米に及び道路の新設を行う、またこれに伴い住宅復興のためには、市営のもの五十戸及び融資によるもの五十戸を新設し、敷地も目下鎌田山方面へ交渉中である。教育行政の点では第二、第三中の雨天体操場の新設と第一中学校の校舎新築を計画し、社会教育の面では五月美術大会、四月婦人大会開催に対する補助金を計上した、商工業振興のため信用協会へ百万円出資し、また計量法の検定は市で行うことになり、これが必要なものを購入することになつた。工場の誘致については特に力を入れたい各位の御協力をお願いすると共に、農村行政の点には採種ほを新設し品種の改良に努め、協同組合へ補助金を交附奨励する、競輪事業も一周年を迎えて漸く軌道に乗り本年度からは相当黒字とすべくさらに福島、若松に場外売場を新設計画している

論壇

遺家族の救済

城山山人

遺家族連に対する政府の方針は決定した、平はもちろん全国の遺家族連はどんなに喜んでいることであろうとその顔さい見えるようだ。その年金は雀の涙のような小額なものであつても、いま最底下の生活を続け世の荒波と闘つている遺家族連にとつては涙の出るほど有難いものであり、それほど遺家族連は恵まれていないことを裏書しているものである

平市内の実情については、小松茂氏らが献身的に親身になつて相互愛の下にいたわり合つているので相当恵まれているもののまだ夫の帰へりを夢見て、幼い子供らを抱きながらも生活と闘つている勇敢な女性もあり、日夜仏壇に向つてせがれの帰へりを待ちわびている人もあろう。これらの人々にとつては抑留されているのではあるまいかという一つの光りを求めている。確実な報告もなければ、ヒヨツコリ南の島から帰へつてくる人々もあると、さらに生きているのだろうとの想像が大きくなる

遺家族らの待ちわびている抑留者を速やかに返還するよう政府を通じて猛運動を起すべく近く吉田首相宛に陳情書を出すというが、これらの戦後措置がどうして速やかに完了出来ないのか実に残念に思う

われわれはもう戦争という言葉を忘れ、平和の国民として永久平和のために努力せねばならない、一切を忘れかけているときチヨイ〳〵想起せしむるものは、各戦災都市を歩るいて依然として戦災のあとが痛々しいものがあることと、遺家族連らの叫びを聞くことである。戦禍のあとは応急処理するなりその残ガイを徹去すればよい、それを依然として意つているものも多いようだ

戦災記念など必要はない早くわれわれの眼の中からこんなものをなくするようにしたいものである。と同時に遺家族連に対しても恒久的な方法を講じ、安心して将来の発展の出来る基礎を与えることがわれわれの義務でもあると思う

傷疾軍人らが喜捨を乞うている場合、喜んでその求めに応じているものは極めて少いであろう、大概はいやなものが現れたと知らぬ顔しているものは多い。好き好んで片手片足を失つたのではない。皆んなわれわれのために失つた過去を思い浮べるならばこれらの人々にも温い心で迎える方法をとるべきではあるまいか

遺家族なるが故に特典あるからと甘える態度はつつしむべきであるが、平和一路に進む目標を定めたわれわれとしては過去の夢を全部なくし、国民お互が等しいコンデーシヨンの下に、一せいにスタートする体形にあることが、真の民主国家ではあるまいかと思う、二人の弟を戦地に失つた筆者であるからではない失つた人も失わざる人も等しく解決せねばならぬ問題である

産婦人科（入院室完備）
齋藤医院
斎藤正雄
平市南町 電九〇二番

市会記者席から

△諸橋市長就任第一回の予算編成とあつて廿七年度市予算に対しては注目の的であつたがそれよりも就任以来施政演説を全然しなかつた市長は、今回の予算市会でどんな演説をするかにあつた

△ところが予算の編成方針のみを述べたのみで、新味は少しもなく特に驚いたことは事業計画のみ読上げ演説したのみで、これに対する財政方針については一言もふれなかつたことである。いやしくも市政を運営するにはイの一番に財政がどうなつているかを市民は一番心配している、計画は誰でもやれる、財政とニラミ合せて仕事をやるところに妙味があるのぢやないか

△金のことはおれが出すから心配するなという市長のハラらしいが予算書を見ると市税が一千五百二万一千四百十二円増加している、これは自然増とも思われない、市長は就任当時税金を安くすると声明しながら、増税を断行し、二千四百八十八万円という市債を計画しているが、果してこれが健全財政であるかどうか批判の余地であろう

△市長演説の中から特に注目すべき言葉を引つぱり出せば「大平市の建設のために近村の合併を計画している、これらは人の和によつて完成せしめ、住みよい平市の建設に進みたい」という一言である

△提出された予算で果して住みよい平市となるであろうか反問したいところである（池田生）

湯本區政問題國會に
近く自治廳から調査か

廿八日の衆議員地方行政委員会で右派社会党の門司亮（神奈川）委員は本県湯本町財産区事務専決処分問題をとりあげ次の質問を行つた

「湯本町当局は同町財産区議員の任期が去る二十一年で切れたのに昨年十一月まで選挙を行わず同財産区の事務を五年間も町長の専決処分で済ましており、しかもその間に不正事件が内在するときくがどうか」

これに対し自治庁の

鈴木次長は

「五年間専決処分を続けて来たことが必ずしも違法かどうかわ即答出来ないが、極めて遺憾である、早速調査して善処したい」と答いた

解説

財産区とは明治二十一年の市町村制交附で七万千三百余の町村数を約五分の一の一万五千八百余町村に整理した際旧町村の財産関係だけを住民の希望によつて「財産区」として残し行政区図とは別に特別地方公共団体としてあつかつて来ているもの、この事務は財区ごとに設けた条例により管理運営されている

平第一中新築に決定

平第一中学校は建築してから四十年を経ているのみか、戦災にもあつているので、二カ年計画で新築するに決定し、本年度は十二カ教室を新築、明年さらに十二カ教室を新築するため八百五十万円の予算を計上した

古河好間炭鑛に賊
警備員を撲つて逃走

二十八日午後六時三十分ころ好間村古河好間炭砿電工場から二十才前後の労働者風の男がナマリ十六貫目一万三千円相当を盗み自転車に積んで逃走しようとしたところを同炭砿警備員伊藤春治（五七）さんが発見追跡取おさいようとしたところ逆に鉄挙でなぐられ顔面その他に全治十日間の傷を受けた。急報で同十時半ころ平地区署では渡辺司法主任らが現場に急行、現場調査の一方犯人追及中

酒類一齊値上げ
三月一日から実施

国税局では廿六年度産米、麦、甘諸など原料値上り分の外、燃料人件費及その他諸経費の値上りを折り込んで酒類の販売価格を次の通り改め三月一日から施行する旨廿九日正午平税務署に通達された。これによるとビン付価格で清酒五十二円、同二級三十二円、合製酒一、二級とも四円、焼酒四円、ビール一本当三円平均〇、四％の値上りとなつている。なお料理店、飲食店等、の販売価格細目は追つて発表される。新価格いずれもビン付括弧内は旧価格単位円

★特級一〇九〇（一〇二八）
★一級八七五（八二三）
★二級五六五（五三三）
★合成一級五八〇（五七六）
★〃二級四五五（四五一）
★焼酒（廿五度）四二〇（四一六）
★ビール四合一本一四七（一四四）

傷害の高萩捕る

小名浜町大字住吉農高萩良和（三二）は二十八日傷害容疑で小名浜地区署に検挙された、同人は旧ろう十二月十七日夜同町字島農小泉清治（三二）さんと同字地内路上で口論の末隠し持つた出刄包丁で顔面に全治一週間の傷を与えたもの

天気予報

明日は北よりの風初めよい天気ですがのちくもりがちの天気となりましよう

海上沿岸はおだやかですが沖合は多少波立ちましよう

船から盗む

小名浜町栄町小野金太郎氏所有漁船第二徳洋丸乗組員高橋政之（一九）さんら四名は、二十六日午後六時半ころから同八時の間同船を魚市場岩壁に繋留中、船内に置えた背広、ゴム長靴、セーター、ゴムズボンなど一万円相当を盗まれ二十八日海上保安部に届出た

清水平駅長
本社来訪

新任の平駅長清水達雄氏（前綴駅長）は廿八日着任事務引継ぎを行い二十九日市内各関係者に新任の挨拶廻りを行つた

堂々本日より上映
パラマウント作品
サンセット大通り
銀幕の明星集うサンセット大通りの奥深く秘められた驚くべきハリウツドの生態！
往年の「ハリウツドの女王」グロリア・スワンソン主演
一日より五日まで
聚樂館

藤越の五圓當て
（当選発表）
お陰様で大好評のうちに終了いたしました、応募枚数二万三百十五枚、うち正解者、平本店十五名、小名浜藤越は一枚違いが一名だけで正解者なしです
入賞の方は御通知状を持参三月十日までにおいで下さい
特賞 白米一俵（相当金額）
古田部三男 平市田町一〇
入賞 白米一斗（相当金額）
河端 恵子 平市仲町
江尻 平 平市南白土八ツ坂
鈴木 勇夫 平市大町一九
大原はしめ 平市揚土一五
やぶきようへい 石城郡湯本町栄田七四
新妻 貞夫 草野村赤沼迎藤
酒井登代子 平市一丁目二〇
強口 公雄 平市旧城跡三
小野 俊三 川部村小川橋本
残念賞（抽せん洩れの正解者）
鈴木喜美男 泉村黒須野
片寄 正男 草野村泉崎
強口 盛吉 平市旧城跡三
田山方 中野いく 平市神谷字中神谷
篠塚 寛 平市四丁目
同（特別賞）（小名浜藤越分の一枚違い）
高田 早苗 小名浜町定西
越
藤越

新柄春物★大量入荷
スプリングコート
純毛服地
既製服
ズボン各種
皮カバン
（御注文承まわります）
勉強と評判の店
鈴木勘氏商店
平市三丁目平和通り 電732番

3月メモ

桜三月、あやめは四月、その三月に入つたが、残雪なお多く、春は名のみの風の寒さかなである。寒さも彼岸まで、その彼岸は廿一日、春のきざしを告ぐる三月は、卒業だ入学だと目まぐるしい日でもある。ややもすればセンチになり勝ちな三月です

櫻三月彼岸まで

▼一日炭砿従組らは労働者ケツキ大会と称して、内郷、湯本、好間その他で約二万の参加労組か集合しデモを行う予定

▼浜通りの青年団長会議を平市公会堂で開き、本年度の事業計画その他に関して打合せする

▼二日磐城スポーツ連盟事務所で、県体に関する打合せ会

▼同平将棋クラブの例会を開く

▼本社主催の湯本青年会有志連との座談会（公民館）

▼三日おひな様祭りです、何処の家庭でも桃の花を飾つてお祝いします

▼この日磐中は公会堂で卒業式が行われます

▼同日平市の種痘です、子供持つている人はお忘れなく

▼六日農業振興大会（公会堂）

▼平事件公判

▼八日教組大会（平）

▼九日空気銃の会（競輪場）

▼十五日平洋裁学院主催のフアツシヨー（公会堂）

教頭も横領の新事實

紊乱の長倉校事件擴大

湯本地区署で検挙、目下取調べ中の長倉小学校教師二名に関する公金横領事件は、廿八日校長も参考として取調べられたが、目下肺病のため石城郡豊間町緑ケ丘病院に入院加療中の斎藤實教務主任も約五十万円に及ぶPTAの金を消費し、湯本の芸妓に血道をあげていたことも明みに出され、長倉校内のびん乱事件がサラケ出された、さきに検挙された大野、沼田両教師らは校長から印を預つていたのを幸いに、乱用して金を引出しては教員らと遊興にふけつていたもので、同校教師全部に波及するのではあるまいかと見られ重大視されている、また教諭大野章雄(三五)も私文書偽造で廿九日検挙され、教師らが共謀して校金を費消していた事実が歴然としているものの如くで湯本地区署はこれらの点を追求している、これがため学校も授業出来ず休校状態となつているので、子供らの嘆願書となつたものだが、県教委でも放任出来ぬので近く同校に赴き実地調査を行うらしい

校長も一味

進退伺提出

さらに校長鷺道雄(五四)同教官斎藤實(三九)の両氏を招喚私文書偽造及び大野教官らと一部共謀の容疑で取調べたなお、さき校長は二十八日責任を感じ教委石城出張所に進退伺いを提出した

愛鐘会

三日大床で

浜通りの理髪業者で結成している愛鏡会では（会長高木貞雄氏）来る三日正午平市銀座通り大床で会員三十数名が会合し、理髪衛生に関する研究協議会を開く

市公安委員に

猪狩氏再推挙せん

平市公安委員猪狩庄平氏は任期満了となるので、これが後任をめぐつて猟官運動が公然と行われているが、いま噂に上つている人は、佐藤源三、内木宗八、柴田徳二の三氏で特にマルトモ書房の柴田徳二氏の動きが濃厚である、しかし公安委員の任期も間近いので、この際円満なる人格者猪狩庄平氏に再度お願いすることが妥当ではないかという空気が大勢を支配しているので、市では再び猪狩氏を推薦することになるらしく、この市会へ提案の運びとなるであろう

内郷水道工事入札

内郷町では廿九日午前九時から役場会議室で水道事業部委員会を開き、同町上水道配水管布設工事（三個所）施工についての説明後、この工事入札について協議する、なお工事個所は次の通り

△役場前電車停留所から金坂警察派出所まで内経三百粍のエタニツトタイプを施設する

△小島川崎地内から小島作田保育園前まで内経百粍のエタニツトタイプを施設する

△新川堤防から御台境まで内経百五十粍のエタニツトタイプを施設することになる

ボーイスカウト第六隊

宮の鈴木堅一隊長らの喜び

内郷町宮第一ボーイスカウト準備隊では昨年十一月十一日結成以来隊員の訓育指導にあたつていたが廿七年二月十四日付で日本連盟から石城第六隊の隊号を附与されたこの第六隊々長鈴木堅一氏は部落の父兄から人望篤く今後の訓育が期待されている、鈴木堅一隊長は喜びを次のように語つた、

「こゝに石城第六隊として日本連盟に登録されたことは喜びで胸が一杯です、これも部落並に育成会の皆々様の御協力と御指導の賜です、隊員達もよくやつてくれました、学校の冬休中は訓練に奉仕作業に遊ばず、殊に子供にとつて最も楽しい正月であるにもかゝわらず、二日から訓練始め四日は第一回試験など張切つております、自分も身体の続くかぎり少年育成に専念いたす覚悟です、今後共皆様の御指導をお願いいたします」

また石城第六隊委員長荒木三郎氏は結成にあたり次のやうに語る、

「本年は講和条約が発効し我が国はいよ〳〵名実共に国際社会の一員に復帰する機会を得る誠に希望に輝ける年であります、このようなめでたい年の春早々我が石城第六隊ボーイスカウトの結成を見ました事は真に意義ある事と存じます、今後少年の正しい社会教育と奉仕的精神の向上普及のため、堅実なる真心と熱をもつて隊員の補導こう揚に努力する鈴木隊長を益々激励補佐し隊の発展を図る覚悟であります、御援助をお願いいたします」

隊員の、母山下定子さんは喜びを語る

「隊長鈴木堅一氏の尊い御努力によりまして、こゝに石城第六隊を結成され明るく希望に満々て発足いたしました事をお喜び申し上げます鈴木様には常磐炭砿におつとめのかたわら家事をもなげうたれまして御多忙の身にもかゝわりもせず、誠心誠意隊員の育成に専念なされて下さいます事は隊員の母といたしまして感謝とこよなき喜びに存じます、御陰様で子供等は明日への光明と向上をめざして日一日と明朗なよい子として伸びていつております、隊長様始め隊員御一同様の健康と隊の発展を御祈りする次第で御座います」

なお石城第六隊ボーイスカウト隊の結成式は三月卅日盛大に挙行される予定

赤痢依然多し

予防注射を励行せよ

平保健所では赤痢が猛威を振う冬季に入り、去る一月始めから管内町村単位別に保菌調査を続けて来たが、非常な好成績をあげたので今後も次の日程で調査を行う、

▲廿七日山田、田人村

▲廿八日三坂、沢渡、永戸、みの輪村

▼廿九日上下小川村

なお今年度同所管内町村の赤痢患者発生数は二月廿七日現在で真、疑合わせて廿五名に達し、昨年の約五倍になつている、各集団事業場の衛生設備、各人の食生活などの注意が要望されている

行政処分か

悪質運轉手らに

平公安委員の態度注目

平市行政処分委員会は二十八日午後市警察署で開き、昨年十二月十七日午後三時ころみの輪村大字大利地内県道路上で永戸村大字渡戸草野昇氏方の結婚式帰りの好間村提村隆(三三)さんら四名をのせ、無免許の助手に運転させあやまつて路から転落乗客に全治二週間ー四日間の傷を与えた平市合同タクシー運転手加藤伝一郎(三二)外四名の行政処分について協議する、いずれも一時運転停止処分になるものと見られるが、最終決定は公安委員会で行うことになつている

内郷婦人会で

純益金を寄附

内郷町婦人会主催のもとに去る廿三日午後一時から御まや小学校、午後五時から浅野記念館で児童福祉事業資金カンパのため会員の演芸会を開いた結果純益四万円を計上したので、廿八日町内各小学校（内町小、御まや小、高坂小、宮小）にそのまま寄贈された

農家簿記講習

泉村農協青連では三月三日村農協事務所で青年学級を開き、農家簿記の講習会を開く講師は農協教育指導連石城支部原未治氏

旅館業者

簿記講習会

税制改革に伴う中小企業の経理制度の整備改善とその普及徹底を期すため、県及び中小企業振興本部では三月五日ー七日の三日間に亘り平市公会堂日本間で市内旅館業者の簿記講習会を開催する、講師は福大経済学部山岡伊佐雄教授が当る

一日労働者のデモ

内郷その他で二万名参加

平地区労組共斗会議は、二十七日午前十時から平市労働会館で炭労日教組、国鉄、電産、日本水素、呉羽化学など、傘下各労組代表が参加して行われ、三月一日の労働者総けつ起大会五地区（好間、内郷、湯本、磯原、高萩）でデモ行進など行うことを決議、スローガンなどを採択した、なお参加人員は炭労を主体に約二万名

密造の材料

運搬中に御用

廿八日五時頃小名浜町松の中第二小学校前路上で、泉村字滝尻無職吉田満(五五)がリヤカーを引車通行中、荷物に不審の点があつたので折から通りかゝつた地区署小林捜査主任が尋問調べたところ、密造酒目的のカウジ約三斗白米一俵（四斗入）で主食取締り違反及び独酒密造容疑で押収すると共に連行取調べ中、なお吉田は同町定西某に依頼されたと自供している

編集記者募集

一、高校卒以上の学力あるもの

二、履歴書御送附下さい

追つて面会日を通知します

常磐毎日編集部

小名浜優良警官表彰

小名浜地区署では管内犯罪検挙成績優良者の表彰式を三月十日午前十時から同署会議室で行い次の通りに鈴木署長から賞状及び金一封が贈られ表彰される

△一月十日贓物故買事件検挙……巡査大橋豊之進△一月十一日窃盗犯人検挙（及川新三外二名）……巡査内山平△一月二十一日窃盗犯人検挙（今泉末松外二名）……巡査部長新妻義雄、巡査渡部喜作、△一月二十二日窃盗犯人検挙（箱崎律弘外二名）二月二十二日窃盗犯人検挙（小松好雄）……巡査高橋武信△二月二十二日詐欺犯人検挙（斎藤敏行）……巡査内山平、巡査上遠野光正

証拠固め

カツギヤ事件

カツギ屋殺人事件を重視した国警県本部本田刑事部長は二十八日来平、現地指揮をとることになつたなお合同捜査本部では同日被害者中川センさんが殺される寸前平駅ホームで引揚者風の男と立話を目撃したという、センさんの同僚鹿島村の寺内ユキ(四五)さんを呼び当時の状況を詳さに聴取した

カミソリ強盗

新川町製あん工場へ

平市生れ住所不定無職倉田芳夫(三二)同市内番匠町松田某(一八)の両名は廿八日午前一時ころ市内新川町製あん業宇佐美善治(四八)さん方工場に侵入、職人の戸田信夫(三三)さんをたたき起しカミソリでおどかし背広上衣、アズキなど一万四千円相当を強奪逃走したが、同日午前十時ころ平市署員にスピード検挙された

市営住宅は

実態調査で

平市の市営住宅は柳町ほか四十戸建設中で、三月末完成の予定だが現在申込者は六百名を突破の状態にあるが、今回から入居者決定は従来の様な抽選によらず、実態調査で決めるこれは県下初の試みで抽選申込でも知人その他にたのんで何通も申込みを出したり、悪質な裏面工作で入居する様な悪例もあつたのでこれをなくそうと云うもの

パチンコ悲劇

湯本町無職(一八)はパチンコに凝り金に困つて二十五日夜十一時ころ実父の小宅勝美(六〇)さんに金をくれとねだり断わられるや、懐ろに隠し持つた出刃包丁を振り上げ、顔面を鉄拳で殴打したことがわかり二十六日湯本地区署に検挙された

社党四倉支部結成

社会党四倉支部結成大会は二十七日午後六時から四倉小学校で浅沼書記長、松井代議士らを招き行われ、支部長に額賀たけし氏が推選された

★★開店披露★★

お知らせ

来る三月一日より平製パン直売店を二丁目角（菊屋楽器店）に開店致します

何卒御引立御愛顧の程お願い致します

株式会社　平製パン

菊屋直賣店

平市二丁目角・電一、三六二番

ドルマンとチャイナ
セーターは
平東

株式會社
魚市場
社長　松崎喜一
平市四丁目・電九六六

簡単な金融

壱万円より最高拾万円まで日掛返金
参万円までは家族の方の保証人にて可

財務局登録済
常磐商事株式会社
平市三丁目　電話九二八番

新東宝哀恋ロマンス1日ー5日二本立

さすらいの旅路

想ふ人へ歌声のとゞく日を願いながら
放浪の旅に歌ふ恋のエレジー

龍崎一郎
若山セツ子
田崎潤
暁テル子
その他
ビクター歌手
総出演

こゝもひと夜か柳の陰で
月に聞せる別れ歌ー

★サービス入場料金六〇円
★夜の部七時より上映

民劇

同時上映
おしどり道中
千恵蔵快心のまた旅時代劇